

高 第 1 0 7 8 号  
令和 2 年 9 月 1 0 日

各  
居宅サービス事業所 管理者  
介護保険施設 管理者  
養護老人ホーム 施設長  
軽費老人ホーム 施設長  
様

千葉県健康福祉部高齢者福祉課長  
(公印省略)

新型コロナウイルスに係る高齢者施設等への応援職員派遣の協力に  
ついて（依頼）

本県の高齢者福祉施策の推進については、日頃格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、県では、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策の一環として、高齢者施設等において感染者が発生した場合や在宅の要介護者の家族が感染した場合において、介護職員の確保が課題となり、入所者や利用者へのサービスを継続するため、あらかじめ派遣可能な介護職員等を登録し、感染防止策等に関する研修を行った上で、緊急時に派遣できる体制を構築することとしています。

また、感染症患者が発生した施設等に対し、医師、看護師、感染症の専門職員、事務職員等を派遣する事業を実施しているところですが、本事業の実施にあたって、これらの職員等と連携して効果的な支援に努めていきたいと考えています。

事業の実施にあたっては、感染防止の研修の実施や防護具の優先提供など、応援職員の安全等に十分配慮して実施することとします。

各施設・事業所の皆様におかれましては、こうした事業の趣旨に御理解の上、派遣可能な介護職員等の推薦をお願いいたします。

なお、本事業は、社会福祉法人千葉県社会福祉協議会に委託して実施することとしており、推薦書は、令和2年9月30日（水）を目途に県社協あてに電子メールにて送付いただきますようお願いいたします。

【送付先・照会先】

（福）千葉県社会福祉協議会

福祉サービス事業部 佐野・相原

電話番号 043-245-1104

メールアドレス [servicedept@chibakenshakyo.com](mailto:servicedept@chibakenshakyo.com)

## 1 事業概要

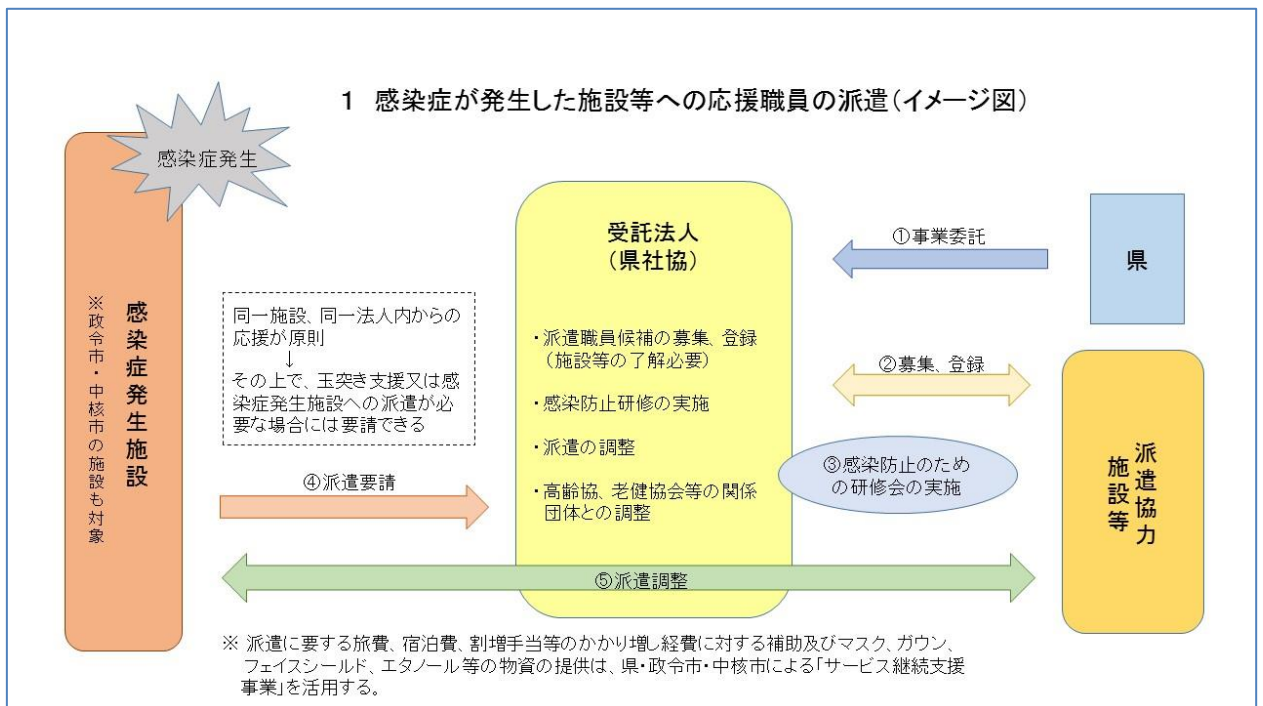
### (1) 感染症が発生した施設等への支援

高齢者施設等で感染症が発生し、介護職員等が感染あるいは濃厚接触者となった場合、入院や自宅待機によって、介護職員等が不足することが見込まれます。

こうした事態に備え、県では千葉県社会福祉協議会に委託し、感染症患者が発生した施設等への派遣に応じていただける介護職員等を募集し、あらかじめ登録することとしました。登録された応援職員に対しては、感染防止のための研修会を実施します。

感染症が発生した施設に対する応援職員の派遣は玉突き支援を原則としますが、感染が拡大した場合には、感染症が発生した施設への派遣が必要となる場合も想定します。

応援職員には、あらかじめ派遣先、派遣期間、業務内容等を説明の上、派遣を行うこととします。



### (2) 家族が感染した場合の要介護者への支援

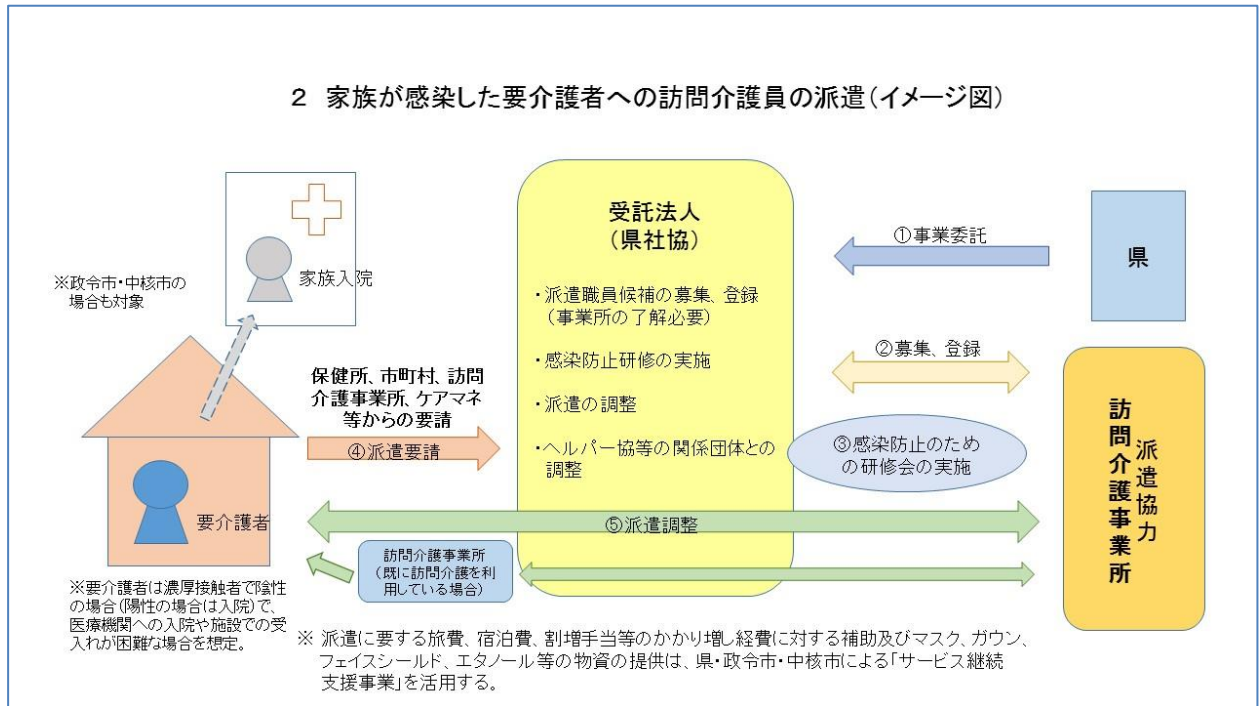
在宅の要介護者と同居する家族の方が感染した場合、当該要介護者は濃厚接触者となりPCR検査の対象となります。陽性の場合は原則入院ですが、陰性の場合で入院や施設の受入れが困難な場合は、自宅等への訪問介護の支援が必要となることが想定されます。

こうした事態に備え、(1)と同様に、県では県社協に委託し、濃厚接触者への訪問介護に応じていただける訪問介護員をあらかじめ募集・登録することとしました。登録された応援職員に対しては、感染防止のための研修会

を実施いたします。

当該要介護者が既に訪問介護を利用している場合、その訪問介護事業所が当該要介護者への訪問介護を行い、（それによって他の利用者宅への訪問が困難になった場合に）、本事業による応援職員が他の利用者の訪問介護を行うことも想定します。

応援職員には、あらかじめ派遣先、派遣期間、業務内容等を説明の上、派遣を行うこととします。



## 2 留意事項等

### （1）対象施設等

- ・対象施設等は、県内（政令市・中核市を含む。）の高齢者施設、介護サービス事業所、在宅の要介護者等とします。

### （2）派遣職員の登録

- ・推薦のあった施設（事業所）名及び応援職員名については、県社協が、「派遣可能応援職員名簿」に登録し、名簿を県と共有します。
- ・派遣調整を行うため、必要に応じて、関係団体（千葉県高齢者福祉施設協会、千葉県老人保健施設協会、千葉県ホームヘルパー協議会等）と情報共有することがあります。
- ・本事業の趣旨を理解いただき、応援職員の推薦のあった施設・事業所については、県庁ホームページに施設（事業所）名を公表します。（掲載を希望しない場合は、掲載しません。）

**(3) 研修会**

- ・事業説明を兼ねた次のとおり研修会を実施します。詳細は、追って連絡します。

- ① 施設等への応援職員対象研修

日時：10月13日（火）9時～、11月4日（水）13時30分～

場所：(いずれも) 千葉県社会福祉センター5階 大研修室

- ② 居宅等への応援職員（訪問介護員）対象研修

日時：10月13日（火）13時30分～、11月4日（水）9時～

場所：(いずれも) 千葉県社会福祉センター5階 大研修室

- ・研修会は、施設への応援を想定している職員と居宅への応援を想定している職員を分けて行う予定であり、日程はそれぞれ半日程度を予定しています。
- ・研修内容は、感染症の基礎知識、ゾーニング、PPEの着脱・交換の考え方、PPEを着た状態での介護技術などの予定です。

**(4) 派遣調整**

- ・高齢者施設等で感染症が発生した場合や要介護者の家族が感染した場合の支援について、当該施設や市町村等から派遣の要請があった場合は、県社協は県と協議し、「派遣可能応援職員名簿」に基づき派遣調整を行います。
- ・派遣調整にあたっては、必要に応じて、関係団体と協議し、効果的な支援が行えるよう調整します。
- ・感染者が発生した施設や個人宅の情報は、原則非公表のため、施設名や感染者情報の取り扱いには十分注意願います。

**(5) かかり増し経費の扱い**

- ・派遣元施設や派遣元事業所が、応援職員を派遣するために必要となる経費（割増賃金・手当、旅費、宿泊費等）や、派遣した応援職員の穴を埋めるため、新しく雇用した職員に係る経費（職業紹介料や賃金）などは、「介護サービス事業所等との連携支援事業」の対象となります。
- ・派遣先施設や派遣先事業所のかかり増し経費は、「介護サービス事業所等におけるサービス継続支援事業」の対象となります。

**(6) 労災適用**

- ・応援職員が感染した場合の入院費等は、令和2年4月28日付け厚生労働省労働基準局補償課長通知により、介護業務等に従事する医師、看護師、介護従事者等が、新型コロナウイルスに感染した場合、業務外で感染したことが明らかである場合を除き、原則として労災保険給付の対象となるとされています。

**(7) 防護具等**

- ・応援職員が、業務上必要となるマスク、ガウン、フェイスシールド、手袋等の防護具については、優先的に提供します。

**(8) その他**

- ・訪問介護において、利用者の上限額を超えないようにするため、居宅介護支援事業所等と十分協議し、市町村の総合事業の活用も検討願います。